

こうさてん 第二十二号

発行 御宿新田区 広報委員会
代表 御宿新田区長 杉本 義明

「三度目の正直」を

祈願し次年度へ…

区長 杉本義明(中一組)



令和を迎えてから三年目、社会情勢がなんだか不安定でなお且つ、効率優先の

社会経済秩序活動と巨大ネットワークに画き込まれ・スマホ・PC・テレワークなど目に見えないシステムとテクノロジを駆使した者の社会となってきたのかもしれない。しかし本質的には、人の心を満足させる「癒される」ことを求めたいものです。そのような中で地域コミュニティ、地域活動は「大事な癒しの場」だと思います。

令和三年度も結局、目に見えないコロナウイルス対策に追われながらの二年目で、行事、イベントも縮小又は中止を余儀なくされた中で、春の「河川一斉清掃」と一部の行事は何とか実施できましたが、全区民に

参加して頂く事で実施することが出来ずに終了することとなりました。又、区内においては、御宿新田地先の大手企業の施設の解体工事や送電線の地中化工事等々が重なって、大型工事車両重機等々が行き交い、騒音も発生し長く煩わしい年月となつて居る事と思えます。しかしながら、来る三月末には西組地先の「ミライエート御宿」の分譲住宅の第一棟目で入居が始まる予定ということですので新区民の転入が始まり、区として受け入れ体制の準備をしなければなりません。その様な状況下で、その時々々に臨機応変に対応して下さいました役員の皆様及び区民の皆様にご感謝申し上げます。引き続き感染予防に配慮しながら、次年度は「三度目の正直」を祈願しつつ、心機一転、清々しい気持ちで、区に対して区民の皆様のご協力をお願いいたします。

学びの一年・ご協力

ありがとうございました

子ノ神社当番世話人

土屋直幸(中一組)

子ノ神社は、私にとって子供の頃近所にある格好の良い遊び場でした。そんな私が当番世話人を任されて、神事に関することを色々と学びながら務めさせて頂きました。そして改めて、子ノ神社の尊さと心の拠り所、癒しの場所であることを再認識させて頂きました。

今年度も催事・祭儀は、コロナの感染拡大と緊急事態宣言発令により、昨年度と同じく規模を縮小し簡素化を図って世話人と関係者のみで執り行わせて頂きました。

そんな中、例大祭では七五三のご祈禱に四世帯五人のお申込みを頂き、晴れやかに可愛い華を添えてくれました。元旦祭でもご祈禱に八人のお申込みを頂き、新たな年明けを迎える元旦祭ができました。

また境内整備、風祭り・風納め、例大祭の準備作業では、世話人の皆様を始め区執行役員の皆様と有志の方々にお手伝いを頂きました。組長の皆様にはお守り等頒布の特別な対応にご協力頂きました。誠にありがとうございました。

コロナ禍のなか全ての事業を滞り

なく執り行う事ができましたのも、区民の皆様のご支援とご協力の賜物と感謝申し上げます。あと一つ、年度内に本殿裏側にある樹齢百年余の桧が枯れそうで危ないので、伐採作業があります。これからは、皆様に安心して気持ちよく参拝していただける様に、神社の維持管理にも努めて参りますので、今後とも変わらぬご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



子ノ神社世話人と協議委員



七五三のご祈禱

自主防災活動を 振りかえって

自主防災会長

内野 誠 (北五組)

区民の皆様方には日頃より自主防災にご協力頂きありがとうございます。今年度も新型コロナウイルス感染症防止のため防災交流会、可搬ポンプ訓練等の行事が中止になりました。

災害は何時、どこで発生するかわかりません。自主防災会としても、定期訓練や防災機材及び防火設備の点検整備等を行い災害に備えておりますが災害発生時の初動は区民の皆様個々の備えが大変重要です。今年度ご家族間での連絡方法等話し合ってみてください。

今年度チェーンソーの特別教育を会長、副会長、会計で受講することが出来ました。安全に注意し防災訓練に務めてまいります。今後も、自主防災活動にご理解とご協力をお願い致します。



下組 可搬ポンプ放水訓練

新田の未来を考える

カルチャー担当協議委員

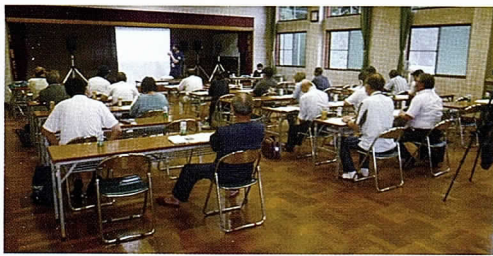
有澤広志 (北一A組)

令和三年度もコロナ禍に見舞われ、カルチャー教室の開催も危ぶまれましたが、七月に裾野市みらい政策課から講師を招き、まちづくり講座を無事開催することができました。

「裾野市の現状とこれからのまちづくり」のテーマでワークショップを含み裾野市北部地域の初期計画段階で、参加いただいた区民の皆様から多数の意見を提案することができました。市からは今後も引き続き意見交換を要望されています。

夢のある明るい地域づくりを目指し、より多くの皆さんの意見を投げかけていける場にしていきたいと思っています。

十月の健康講座は、デルタ株の拡大とワクチン接種の関係とで、中止としましたが、来年度の実施を切に願っています。



まちづくり講座の受講風景

二年間を振り返って

防犯灯協議委員

山田 昭 (西三組)

防犯灯担当として二年間活動を行ってまいりました。

ご存知の通り歴代議員のご努力により区内防犯灯の全てがLED化され、省エネ長寿命とされています。

本年度、実績としましても不点灯はゼロ件でLED化の効果が如実に現われていると思います。

今後共、不点灯を発見された区民の方は組長を通して担当協議委員へ情報提供を引続きお願い致します。

初めて区の役員として活動することになり、良い体験が出来たと思っています。

この二年間、区民の皆様そして役員の皆様方に感謝申し上げます。



一年間を振り返って

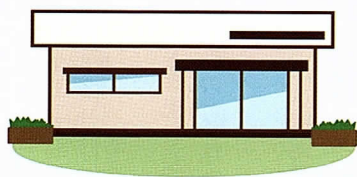
コミセン事務局長

石橋永年 (下組)

今年度も昨年に続きコロナ禍で一年となりました。そのような中で、初めて区役員として活動することになりましたが、皆様にご協力頂き、やっていくことができました。

コミセン事務局長を担当させて頂き感じたことは、和室の雨漏りを始め、今年も多くの修理、備品の交換が必要となり、コミセンの老朽化が思った以上に進行していることを実感しました。

建て替えが待たれる中、区民の皆様には毎月の清掃、維持・管理にご協力頂きながら、今後もコミセンを大切に使用していければと思います。来年こそは新型コロナウイルスが収束し、様々な行事の再開とともに、コミセンを多いに活用されることを切に願っています。



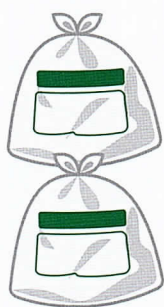
今年度を振り返って

ゴミ減量推進協議委員

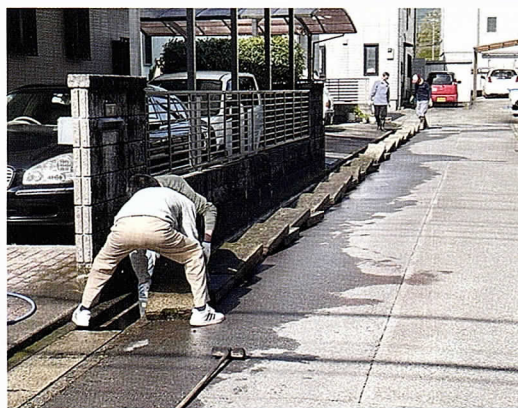
湯川久信(上一組)

区民の皆様方には、日頃よりゴミ減量活動にご協力頂き有難うございます。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春・夏の河川道路等一斉清掃が中止となりました。しかし、今年度は、春だけでしたが実施することが出来ました。区民の皆様のご協力により、二年振りに河川道路がきれいになり感謝致します。又、コロナ禍でも資源ごみの回収は、中止することなく実施しています。回収当番の方々は、早朝より回収場所の準備、及び、ごみを持ち込まれた方の迅速な対応に感謝致します。

最後に、資源ごみ・粗大ごみで、回収出来ない物を出される方が見られますので、令和二年三月発行の「裾野市ごみの出し方便帳改訂版」をご参照下さい。又、ご不明な点がある場合は、直接、美化センターへ連絡し、ご確認・ご相談して下さい。今後とも、ご協力を宜しくお願い致します。



上組 一斉清掃



北一A組 一斉清掃

令和三年度を振り返って

街づくり・道路担当協議委員

山口 創(北三組)

今年度、各組長さんから提出された要望が数件ありました。道路拡幅、道路の穴補修、段差改修、立ち枯れ木の伐採等です。道路の穴補修は即時補修していただけましたが、以前より要望のあった道路拡幅、段差修正は現状維持となりました。

道路の拡幅や段差修正につきましては区民の皆様が安全に快適に生活できるように大切な事ですし、以前より要望の出ている案件でもあり今後も継続して要望していくべき内容でもあります。

立ち枯れ木等におきましては市内のあちらこちらで散見され要望も多いのですが、市としてはキリがないため対応できないそうです。御宿新田区におきましても一件要望がありました。が要望書は受理されませんでした。

協議委員一年目の右も左も分からない私に執行役員の皆様にはアドバイスを頂き感謝しております。

今年度もコロナ禍の影響が多数あり行事等も中止になったものがありますが、各行事にご協力頂きありがとうございます。

来年度も引き続き協議委員を拝命します。一年間ありがとうございました。

一年間を振り返り

体育委員長

杉本祥子(上一組)

区民の皆様には、今年度の体育行事にご理解とご支援を頂き、厚く御礼申し上げます。

年初計画では、例年通りの開催を予定しておりましたが、奇しくも新型コロナウイルスの影響を受け、参加人数不足のため不参加・行事の中止となりました。

三回行われた御宿新田体育委員会では、開催に向けて様々な準備をしておりました。

体育委員の皆様をはじめ、区民の皆様にも急な予定変更等の対応をして頂き有難う御座いました。

来年度は、全ての体育行事が楽しく開催されることを願っております。区民の皆様のご支援とご協力をお願いするとともに、多くの皆様にご参加頂ければ幸いです。一年間有難う御座いました。



